



第45回 公益社団法人

日本口腔インプラント学会・学術大会

2015

9/22
Tue.

ランチオンセミナー 8

会場 第9会場 (岡山コンベンションセンター 3F 302会議室)
岡山県岡山市北区駅元町14番1号

時間 12:30~13:20

**「歯周組織の機能を考えたインプラントと
アバットメント形状、ナノバブル水の臨床応用
とインプラント周囲炎と歯周病への抗菌治療」**

講師

鈴木 龍先生

 すずき歯科医院
〈静岡県袋井市開業〉

略歴

 昭和58年 3月 東京歯科大学卒業
 昭和61年 3月 すずき歯科医院 開業
 平成元年12月 医療法人 八龍会 設立
 平成13年 5月 歯科医師臨床研究指導医 指定
 平成18年 5月 ICOI認定医
 10月 京セラメディカル インストラクター
 平成19年 8月 IPOI臨床研究会 東海支部長

生体の機能は解明が進むほど非常に良くできていることが分かる。身体の外、外界は細菌やウイルスなどのインペーターにあふれていて、常に私たち人間は危険にさらされている。そうしたインペーターから身体を守っているのが、免疫を中心とした生体の機能やよくできた組織だ。口腔は生体への入り口で、インペーターが最も多い場所だから多くの機能が働いている。口腔内での歯牙は生体内から硬組織がでている特殊な構造をしているため、インペーターからの攻撃に強いとは言えない。さらに文明の進化と共にインペーターたちはバイオフィルムという社会を構成し生体の免疫から逃れ、生体にはびこり色々な病気を引き起こしている。実はこうした劣悪な環境の口腔内でインプラントは存在している。インプラントと上皮は歯牙と異なり接合をしていないため、感染に対して弱い。しかしながらインプラントやアバットメントの形状は様々であり、そのすべてが生体の機能から考えたものと言えない。生体の機能と反するインプラント治療がインプラント周囲炎の原因の一つと考える。今回は生体の機能にあったインプラント治療について考察する。

次にインプラント周囲炎に対する処方、オゾンナノバブル水と抗菌治療からしていく。アジスロマイシンによる抗菌治療は、その投与方法によって結果が大きく左右される。アジスロマイシンがなぜバイオフィルムに効果があるのか、バイオフィルムの成り立ちから説明させていただく。この投与方法による効果は、JSOIでの発表だけでなく多くの場所で講演している。今回はダイジェストとして簡潔に説明する。多くの先生方によって行われ、大きな効果があったと報告をうけている。

今回紹介するオゾンナノバブル水は、実際に使用してみると日々の洗口剤というより手術後の口腔内消毒やポケット内での洗浄に適している。オゾンによる殺菌効果もあるが、同時に生体に損傷を与えないことが他の洗口剤と異なるところだ。

手術での切開は生体にとって大きな感染リスクだが、口腔内ではその環境のため、感染に対する対策を完全に行うことはできない。

今一度、口腔内手術における感染対策として組織の治療を促進させながら、感染に対応できる洗口剤として、オゾンナノバブル水の紹介をさせていただく。

京セラメディカル株式会社 大阪市淀川区宮原3丁目3-31(上村ニッセイビル10F) 〒532-0003 <http://kyocera-md.jp/>

東京事業所 東京都品川区東品川3丁目32番42号 〒140-0002 Tel:03-5782-7018 Fax:03-5782-8518

札幌営業所 札幌市中央区北一条西3丁目3(札幌MNビル9F) 〒060-0001
Tel:011-555-3288 Fax:011-281-6525

名古屋営業所 名古屋市東区葵3丁目15-31(住友生命千種ニュータワービル6F) 〒461-0004
Tel:052-930-1480 Fax:052-938-1388

大阪営業所 大阪市淀川区宮原3丁目3-31(上村ニッセイビル8F) 〒532-0003
Tel:06-6350-1007 Fax:06-6350-1038

岡山営業所 岡山市北区磨屋町10-16(あいおいニッセイ同和損保岡山ビル4F) 〒700-0826
Tel:086-803-3625 Fax:086-225-2289

九州営業所 福岡市博多区博多駅東2丁目10-35(博多プライムイースト7F) 〒812-0013
Tel:092-452-8148 Fax:092-452-8177